

公益社団法人日本駆け込み寺
平成 27 年度 活動報告書
(平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月)

平成 28 年 3 月

公益社団法人日本駆け込み寺

目 次

1. 相談事業の強化	1
2. 広報活動	13
3. 仙台支部（国分町駆け込み寺）	16
(1) 2015年国分町駆け込み寺・復興支援セミナー	16
(2) 出張駆け込み寺	17
(3) 国分駆け込み寺出張相談会	19
(4) 国分町駆け込み寺セミナー	20
(5) キャリアセミナー市民講師	21
(6) 宮城県共同募金会 社会課題解決「みやぎチャレンジプロジェクト」	22
4. 兵庫サポートセンター	23
(1) 兵庫サポートセンター開設3周年セミナー	23
(2) 人権フォーラム「平成27年度人権フォーラム」にて講話	23
(3) 特定非営利活動法人ひまわりの夢企画「中年メッセージ大会」にて講話 ...	23
(4) 夜回りパトロール	23
5. 無料法律相談	24
6. 連絡所開設	25
7. 募金箱の設置	25
8. ボランティア活動	25
(1) 駆け込み寺パトロール隊	25
(2) 駆け込み寺クリーンアップ隊	26
9. 刑務所出所者等社会復帰支援	27
10. 駆け込み寺事例マンガ	28

1. 相談事業の強化

さまざまな問題を抱えて人生の中で立ち止まっている人のための「駆け込み寺」として、相談業務を実施しました。すべての相談員は常にスキルアップを心がけ、情報を共有し、駆け込み寺の根幹を成す相談業務の質の向上を目指しています。

相談対応時間外でも、相談者の状況により臨機応変に対応しています。

平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月の相談件数及びその内容は以下のとおりです。

	相談対応時間	相談件数	相談件数合計
日本駆け込み寺歌舞伎町本部	日曜日～土曜日（無休） 午前 10 時～午後 8 時	2,566	3,014
国分町駆け込み寺（仙台支部）	日曜日～土曜日（火曜休業） 午後 1 時～午後 9 時	448	

◆ 月別相談件数

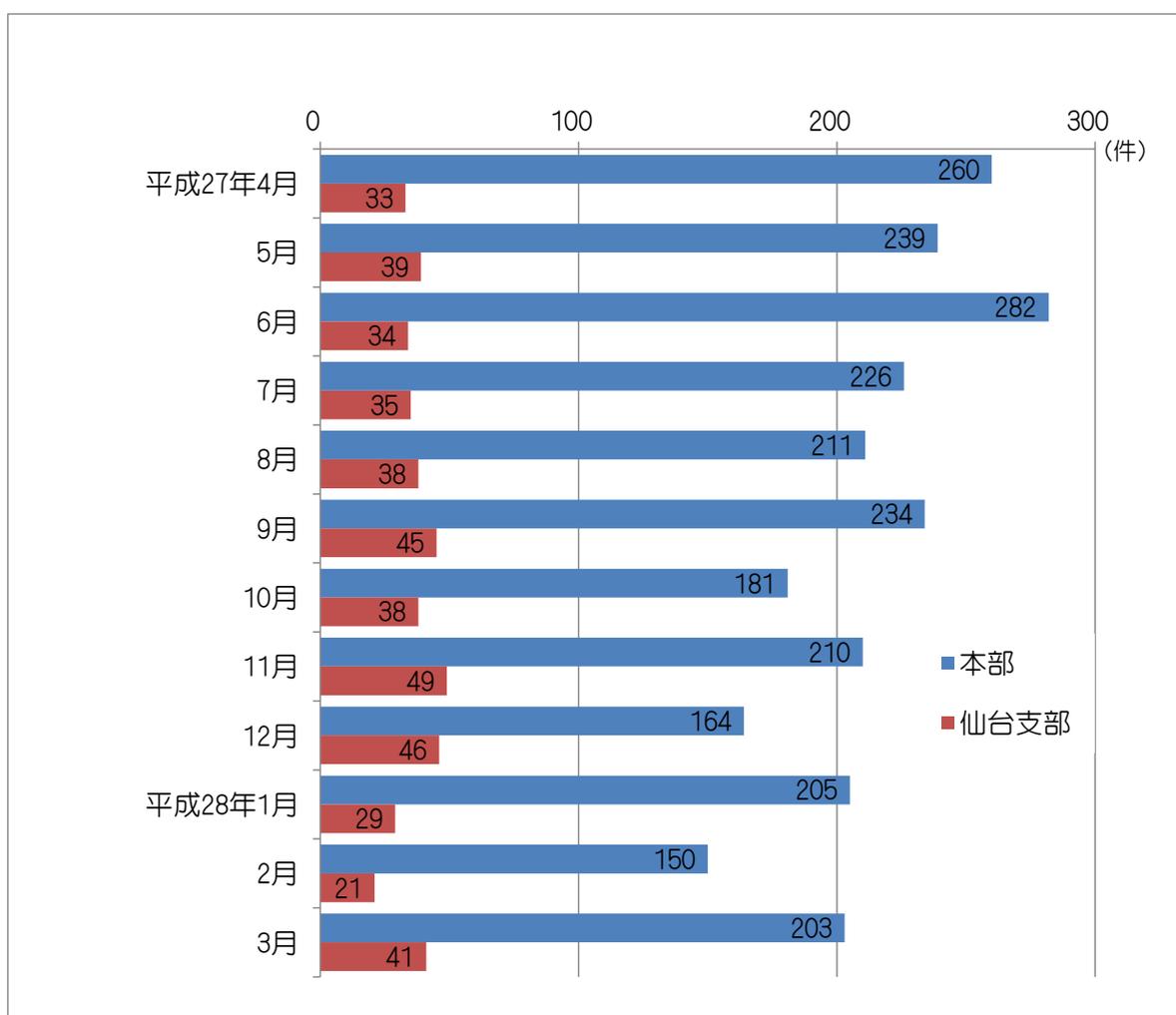


図 1-1. 日本駆け込み寺月別相談件数

◆ 案件別相談件数

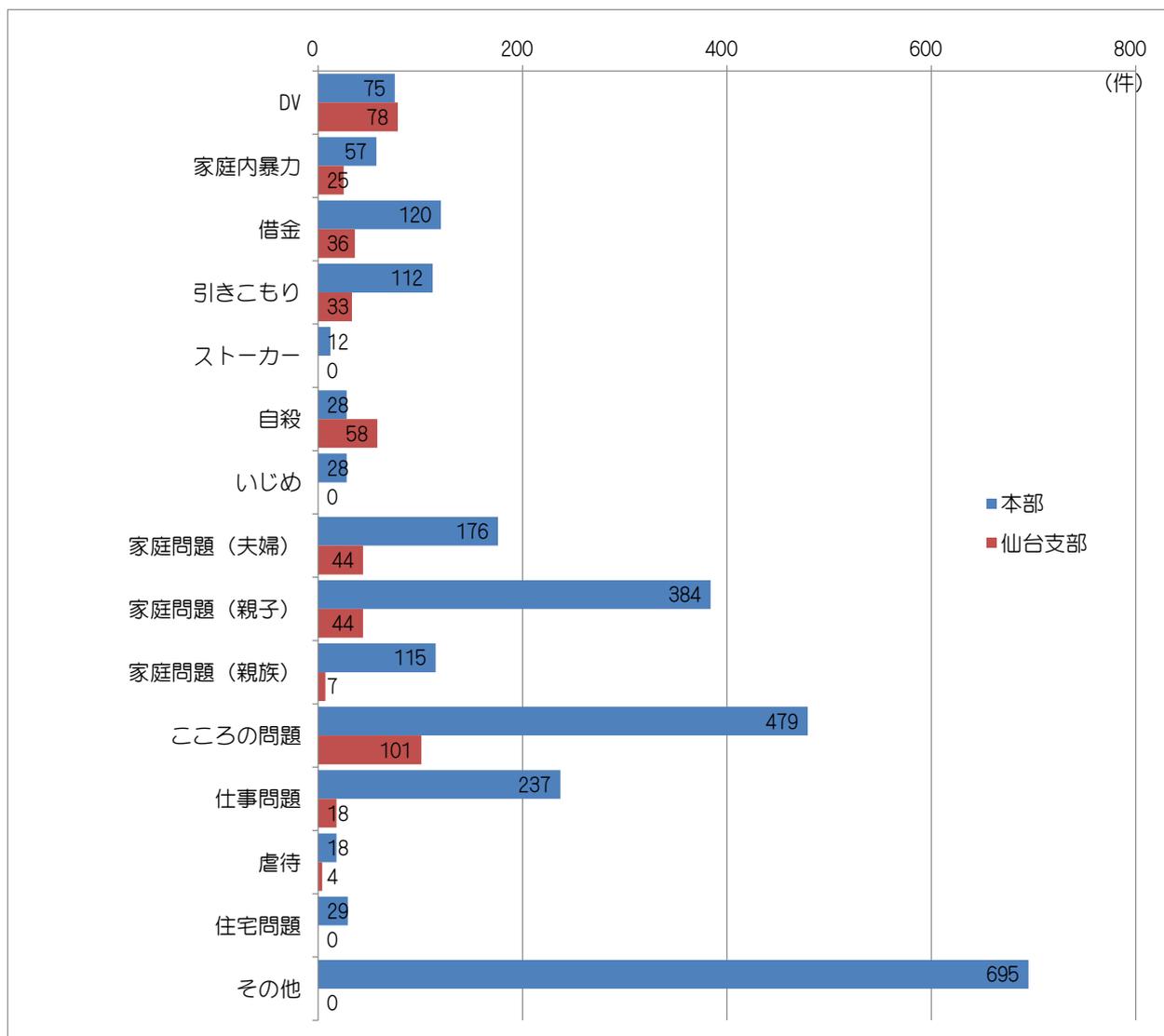


図 1-2. 日本駆け込み寺案件別相談件数

表 1-1. 相談件数の推移と相談者の属性【日本駆け込み寺（歌舞伎町本部）】

		平成27年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
相談件数（件）		260	239	282	226	211	234
性別	男性	81	69	87	83	70	95
	女性	179	170	195	138	141	139
	不明	0	0	0	5	0	0
年代	10代	6	6	5	0	7	4
	20代	32	19	23	18	27	29
	30代	36	50	35	35	27	32
	40代	49	38	63	29	43	65
	50代	42	27	53	29	26	29
	60代	11	23	23	21	29	17
	70代	13	11	20	14	2	8
	80代以上	6	4	2	2	1	0
	不明	65	61	58	78	49	50

		10月	11月	12月	平成28年 1月	2月	3月
相談件数（件）		181	210	164	205	150	203
性別	男性	89	65	67	85	61	93
	女性	92	145	97	120	89	110
	不明	0	0	0	0	0	0
年代	10代	6	4	14	8	8	0
	20代	29	27	18	19	11	27
	30代	32	36	28	53	38	38
	40代	36	49	30	49	36	42
	50代	21	19	18	25	15	32
	60代	13	19	7	15	4	8
	70代	2	8	5	8	2	6
	80代以上	4	4	7	2	6	0
	不明	38	44	37	26	30	50

表 1-2. 相談件数の推移と相談者の属性【国分町駆け込み寺（仙台支部）】

		平成27年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
相談件数（件）		33	39	34	35	38	45
性別	男性	12	11	19	14	11	27
	女性	21	28	15	21	27	18
	不明	0	0	0	0	0	0
年代	10代	0	0	2	1	0	4
	20代	4	2	8	7	11	8
	30代	8	10	7	5	8	8
	40代	12	7	10	12	13	15
	50代	7	14	5	5	4	4
	60代	2	6	2	5	2	4
	70代	0	0	0	0	0	0
	80代以上	0	0	0	0	0	2
	不明	0	0	0	0	0	0

		10月	11月	12月	平成28年 1月	2月	3月
相談件数（件）		38	49	46	29	21	41
性別	男性	12	14	28	11	8	23
	女性	26	35	18	18	13	18
	不明	0	0	0	0	0	0
年代	10代	0	0	4	0	0	3
	20代	9	9	7	8	2	12
	30代	5	14	9	2	7	8
	40代	14	14	16	9	6	12
	50代	2	7	5	5	4	5
	60代	6	3	3	5	2	1
	70代	2	2	2	0	0	0
	80代以上	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0

表 1-3. 相談件数の推移と相談内容【日本駆け込み寺（歌舞伎町本部）】

		平成 27 年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
相談件数 (件)		260	239	282	226	211	234
相談内容 (件)	DV	10	6	5	10	9	13
	家庭内暴力	21	2	8	5	2	0
	借金	13	11	8	10	9	17
	引きこもり	6	21	29	11	14	8
	ストーカー	6	2	0	0	0	2
	自殺	0	2	3	5	0	2
	いじめ	0	0	0	2	2	0
	家庭問題 (夫婦)	11	23	14	34	12	17
	家庭問題 (親子)	34	34	29	26	36	46
	家庭問題 (親族)	5	6	12	6	14	6
	こころの問題	76	55	69	38	27	27
	仕事問題	10	11	23	16	36	30
	虐待	2	4	0	2	0	0
	住宅問題	1	1	6	0	0	6
その他	65	61	76	61	50	60	

		10 月	11 月	12 月	平成 28 年 1 月	2 月	3 月
相談件数 (件)		181	210	164	205	150	203
相談内容 (件)	DV	6	2	2	8	0	4
	家庭内暴力	4	0	5	6	4	0
	借金	4	13	9	8	10	8
	引きこもり	4	4	5	2	0	8
	ストーカー	2	0	0	0	0	0
	自殺	10	0	0	0	6	0
	いじめ	15	0	7	0	2	0
	家庭問題 (夫婦)	8	4	2	19	15	17
	家庭問題 (親子)	40	34	39	36	13	17
	家庭問題 (親族)	23	13	9	11	6	4
	こころの問題	2	29	28	32	29	67
	仕事問題	13	36	12	10	15	25
	虐待	4	4	0	2	0	0
	住宅問題	0	6	5	0	0	4
その他	46	65	41	71	50	49	

表 1-4. 相談件数の推移と相談内容【国分町駆け込み寺（仙台支部）】

		平成 27 年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
相談件数 (件)		33	39	34	35	38	45
相談内容 (件)	DV	7	8	7	7	8	6
	家庭内暴力	0	3	3	2	2	2
	借金	0	2	3	0	2	6
	引きこもり	2	0	2	5	2	4
	ストーカー	0	0	0	0	0	0
	自殺	4	3	4	5	4	8
	いじめ	0	0	0	0	0	0
	家庭問題 (夫婦)	6	5	3	5	2	4
	家庭問題 (親子)	3	5	0	2	6	2
	家庭問題 (親族)	0	0	2	0	0	2
	こころの問題	9	10	8	7	12	9
	仕事問題	2	3	2	2	0	0
	虐待	0	0	0	0	0	2
	住宅問題	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	

		10 月	11 月	12 月	平成 28 年 1 月	2 月	3 月
相談件数 (件)		38	49	46	29	21	41
相談内容 (件)	DV	7	9	7	3	3	6
	家庭内暴力	2	3	2	2	1	3
	借金	5	2	7	3	1	5
	引きこもり	5	2	3	3	2	3
	ストーカー	0	0	0	0	0	0
	自殺	4	4	9	3	2	8
	いじめ	0	0	0	0	0	0
	家庭問題 (夫婦)	4	1	4	3	2	5
	家庭問題 (親子)	0	13	3	2	5	3
	家庭問題 (親族)	0	0	2	0	0	1
	こころの問題	9	13	7	8	4	5
	仕事問題	2	2	0	2	1	2
	虐待	0	0	2	0	0	0
	住宅問題	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	

表 1-5. 相談者の属性（性別）【日本駆け込み寺（歌舞伎町本部）】

		平成 27 年 4 月	5 月	6 月	
性別					
		7 月	8 月	9 月	
		10 月	11 月	12 月	
		平成 28 年 1 月	2 月	3 月	
	◆ 女性相談者の割合が高く、70%を超える月もあります。				

表 1-6. 相談者の属性（性別）【国分町駆け込み寺（仙台支部）】

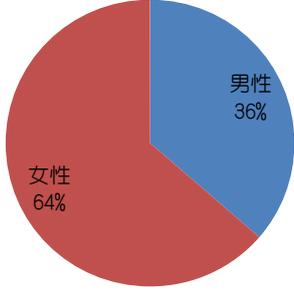
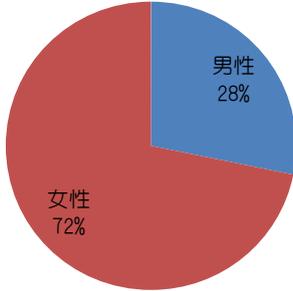
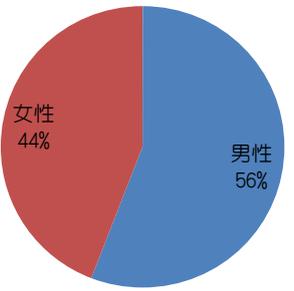
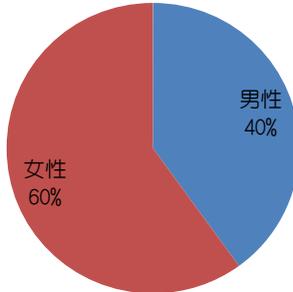
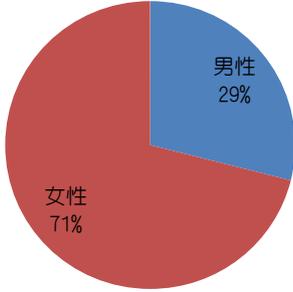
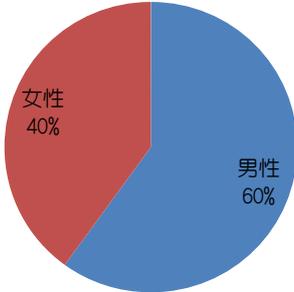
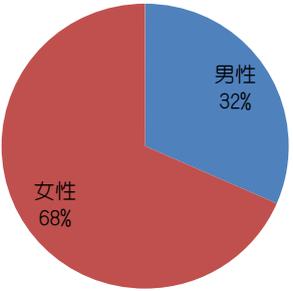
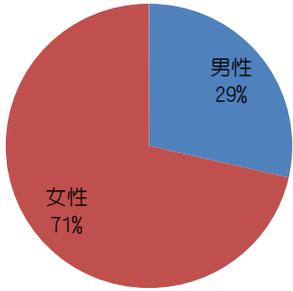
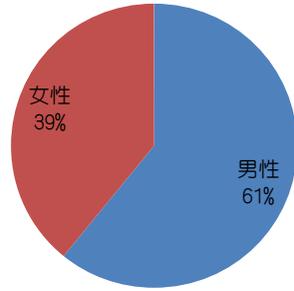
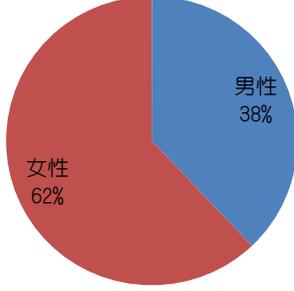
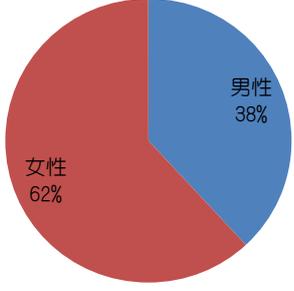
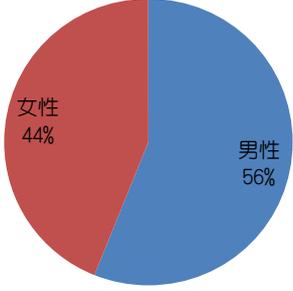
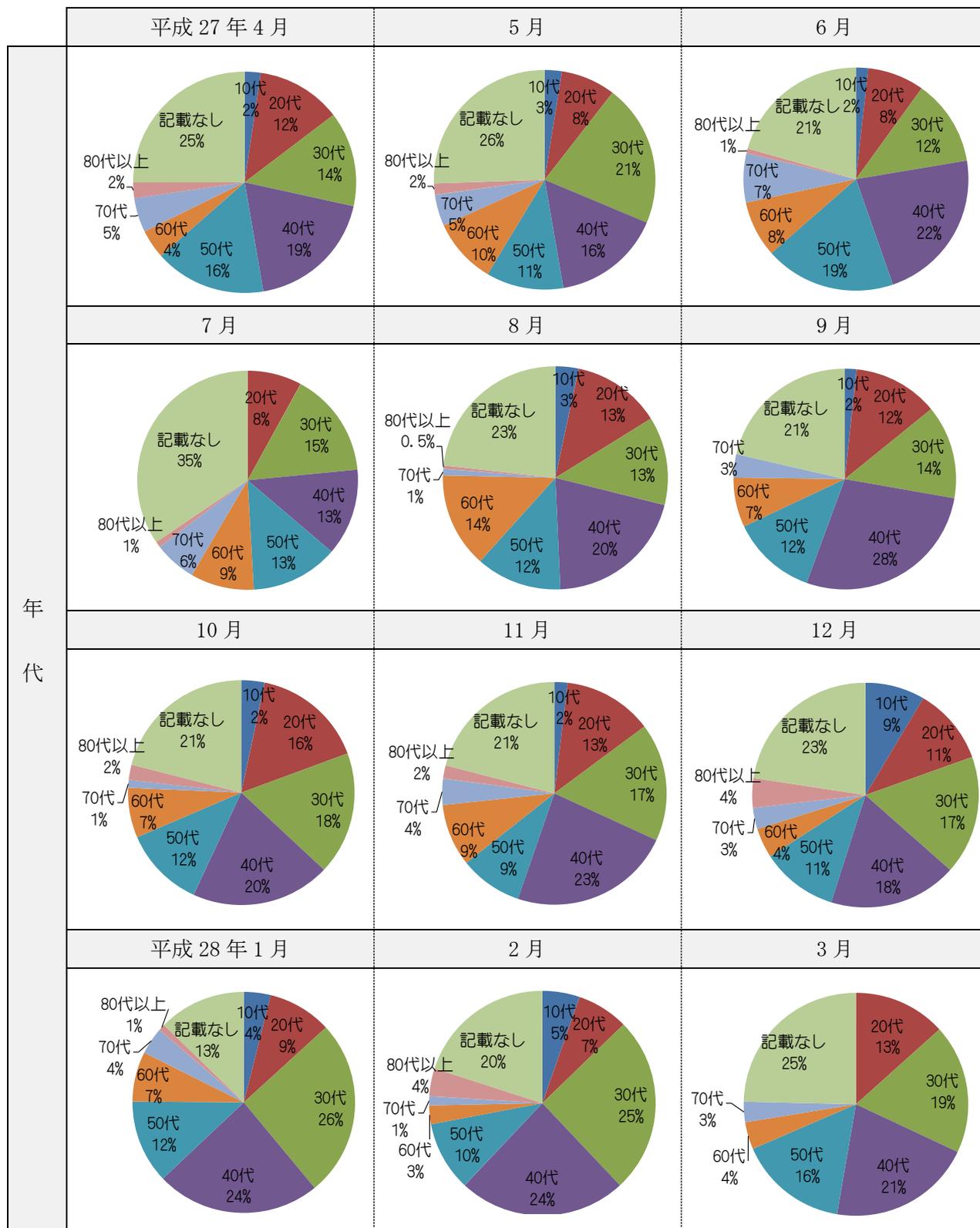
		平成 27 年 4 月	5 月	6 月	
性別					
		7 月	8 月	9 月	
					
		10 月	11 月	12 月	
					
		平成 28 年 1 月	2 月	3 月	
					
	◆ 女性の割合が 60%～70%を占める月が多くなっています。				

表 1-7. 相談者の属性（年代）【日本駆け込み寺（歌舞伎町本部）】



- ◆ 30代と40代の割合が高く、次いで50代や20代が続いています。
- ◆ 20代の相談者が増加傾向にあります。

表 1-8. 相談者の属性（年代）【国分町駆け込み寺（仙台支部）】

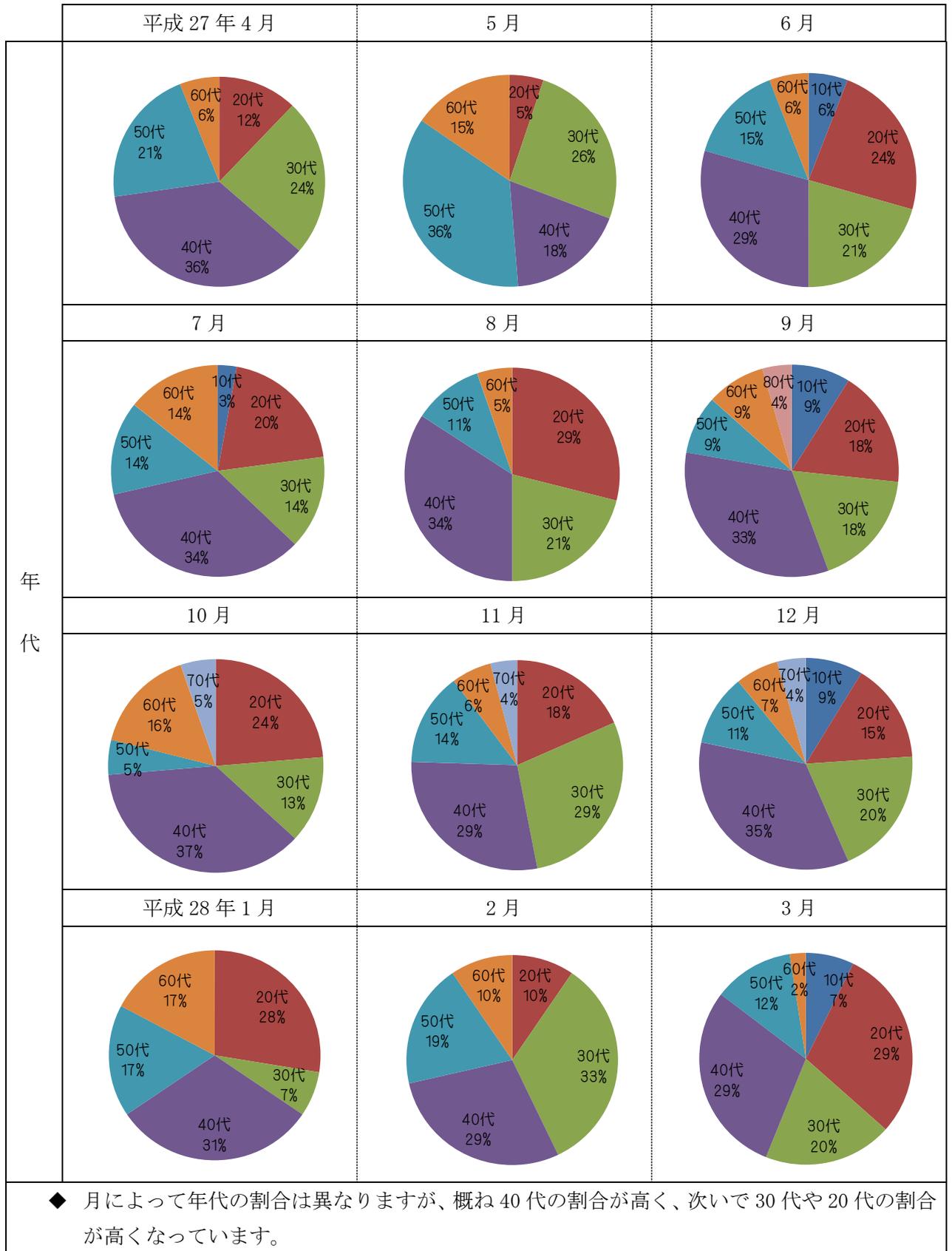


表 1-9. 相談案件の内訳【日本駆け込み寺（歌舞伎町本部）】



- ◆ 「家庭問題（親子）」と「こころの問題」の割合が高くなっています。
- ◆ 「その他」は「恋愛問題」や「近所づきあい」等、「人間関係」の相談が増えています。

表 1-10. 相談案件の内訳【国分町駆け込み寺（仙台支部）】

	平成 27 年 4 月	5 月	6 月	
相談案件				
		7 月	8 月	9 月
		10 月	11 月	12 月
		平成 28 年 1 月	2 月	3 月

◆ 「DV」と「こころの問題」の割合が高めです。「自殺（希死念慮）」の相談が多いのも仙台支部の特徴です。

2. 広報活動

平成 27 年度の講演、メディア出演等は以下のとおりです。

表 2-1. 講演、メディア出演等（平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月）

日付	媒体	媒体名	内容
2015.04.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「繰り返される”犯罪“」
2015.04.11	セミナー	日本駆け込み寺仙台支部 (国分町駆け込み寺)	玄秀盛セミナー「なぜ日本駆け込み寺は、マスコミに取材され続けているのか？」
2015.04.17	新聞	毎日新聞（特集ワイド）	「変わる歌舞伎町」（インタビュー部分）
2015.04.23	フォーラム	構想日本 J.I.フォーラム	「暴力・虐待」とどう向き合うか ゲストスピーカー
2015.04.29	講話	こころ☆からだそして子育て 応援プロジェクト	「玄さんとありのままをおしゃべりしませんか」
2015.05.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「角成らず、過去為らず」
2015.05.10	講演会	栗原市市民活動支援センター	「たった一人のあなたを救う」
2015.05.14	テレビ	TBS テレビ 「白熱ライブビビット」	ゲストコメンテーター
2015.05.15	講話	株式会社ファンケル	社会貢献についての講話（社会貢献室）
2015.05.19	ラジオ	エフエムたいはく	鈴木はるみの “ソーシャルで行こう” 「ひきこもりから社会復帰への極意」
2015.05.24	週刊誌	サンデー毎日	「歌舞伎町に出現した社会復帰の実験酒場」
2015.05.25	テレビ	TBS テレビ 「白熱ライブビビット」	ゲストコメンテーター 特集：売春
2015.05.30	新聞	朝日新聞（東京版）	「あいつに誓った償いの人助け」
2015.06.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「軍配挙げず」
2015.06.01	テレビ	TBS テレビ 「白熱ライブビビット」	ゲストコメンテーター 特集：詐欺
2015.06.01	機関誌	フィランソロピー No.368	「たった一人を救うために俺がまず動く」
2015.06.03	新聞	東京新聞（都心版）	「やさしく包む「駆け込み餃子」」
2015.06.09	ラジオ	文化放送「くにまるジャパン」	「出所者支援居酒屋を始めるまで」
2015.06.15	テレビ	TBS テレビ 「白熱ライブビビット」	ゲストコメンテーター 特集：ひきこもり
2015.06.18	新聞	朝日新聞（夕刊）	「出所者再起 包み込む店」
2015.06.20	講演会	大洲・喜多更生保護女性会	「どんな過去でもやり直しはきく」
2015.06.21	講話	兵庫サポートセンター	日本駆け込み寺のこれから
2015.06.25	ラジオ	J-WAVE TOKYO MORNING RADIO	日本駆け込み寺の活動と未来のビジョン
2015.06.27	講演会	玄秀盛講演会実行委員会	新宿歌舞伎町から清水に贈るメッセージ 「たった一人のあなたを救う」
2015.07.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「還暦前夜」
2015.07.04	シンポジウム	京丹後市シンポジウム	たった一人のために～生きることを支援する～ 講演・パネリスト
2015.07.06	テレビ	テレビ朝日 「ビートたけしのTVタックル」	少年法改正、選挙権 18 歳引下げに関する討論会 ゲストコメンテーター
2015.07.06	ラジオ	NHK ラジオ第一	出所者支援居酒屋『新宿駆け込み餃子』
2015.07.09	ブログ	村上信夫オフィシャルブログ	『新宿駆け込み餃子』

日付	媒体	媒体名	内容
2015.07.10	シンポジウム	自殺のない社会づくり 市区町村会総会	講演「たった一人のあなたを救う」
2015.07.12	新聞	読売新聞	「顔 新宿歌舞伎町に出所者が働く居酒屋を 開店した玄秀盛さん」
2015.07.14	ブログ	鎌田實公式ブログ「八ヶ岳山 麓日記」	「新宿駆け込み餃子」
2015.07.15	機関誌	日本更生保護協会	読みもの「どんな過去でもやり直しはきく～ 刑務所出所者等の社会復帰支援居酒屋～」
2015.07.17	新聞	朝日新聞 教育面	「携帯依存、親は知らない危険」
2015.07.17	テレビ	テレビ朝日 「スーパー」チャンネル	出所者支援居酒屋『新宿駆け込み餃子』
2015.07.26	ラジオ	文化放送 「日曜はがんばらない」	出所者支援居酒屋『新宿駆け込み餃子』
2015.07.29	ラジオ	MBS 毎日放送「VOICE」	玄秀盛出演 『新宿駆け込み餃子』
2015.08.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「一人との会話」
2015.08.13	WEB	産経ニュース web 版	「夏休みの夜に巣食う性被害」 インタビュー記事 掲載
2015.08.18	書籍	「新市民伝（NPO を担う 人々）」辻陽明＋新市民伝制作 プロジェクト	玄秀盛の活動掲載 「歌舞伎町で『駆け込み寺』続ける」
2015.09.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「矢を放て」
2015.09.11	広報誌	「とめ市民活動プラザニュー ス」宮城県登米市	国分町駆け込み寺「復興支援セミナー」 記事掲載
2015.09.12	ラジオ	法務省矯正局教材 (刑務所内ラジオ)	(第 575 回)「生きる知恵・生きる知識」
2015.09.29	ラジオ	ラジオ日本 (毎週火曜日 24 : 30～25 : 00)	「玄秀盛の駆け込み RADIO」開始
2015.10.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！『「逆さま」が日常化する」
2015.10.01	WEB	日経 ON LINE	「元受刑者が働く居酒屋を開店したワケ」
2015.11.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「北北西へ！」
2015.11.01	機関誌	「人権のひろば」 (公益財団法人人権擁護協 会)	インタビュー「たった一人のあなたを救う」
2015.11.05	テレビ	日本テレビ「news every」	「出所者支援居酒屋 新宿駆け込み餃子」
2015.11.24	テレビ	札幌テレビ「どさんこワイド 179」	「出所者支援居酒屋 新宿駆け込み餃子」
2015.11.25	テレビ	読売テレビ「かんさい情報 ten」	「出所者支援居酒屋 新宿駆け込み餃子」
2015.12.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「知恵とクラウド」
2015.12.01	機関誌	「のぞみ」 公益社団法人仙台青年会議所	対談「理事長対談 金ヶ崎政伸氏×玄秀盛」 ～幸せを実感できる仙台に向かって～
2015.12.03	講演	京丹後市職員研修会	「対話力向上研修」
2016.01.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「コンプライアンスの原点」
2016.01.02	ネットニュース	THE HUFFINGTON POST	・「新宿駆け込み餃子」罪を犯した人に、再起 のための居場所を ・「新宿駆け込み餃子」プロデュースの玄秀盛 さん 出所者に「人生の駅づくりをやりたい」
2016.01.12	新聞	朝日新聞	「働く 罪重ねないため 広がる出所者の雇用」
2016.01.13	講演	仙台市立郡山中学校 (2 学年)	「あなたに Yell」

日付	媒体	媒体名	内容
2016.01.15	新聞	大崎タイムス	知ってほしい駆け込み寺 栗原市で出張相談 中島仙台支部長がアピール
2016.01.15	新聞	河北新報	宮城県共同募金会「みやぎチャレンジプロジェクト」に駆け込み寺仙台支部が参加
2016.01.15	会報	TLC member's	公益社団法人日本駆け込み寺突撃体験記 玄秀盛インタビュー
2016.01.19	週刊誌	週刊女性	「(元)受刑者を支援していた菅原文太さん 生前遺した“仁義ある”贈り物」
2016.01.21	ブログ	けもの道をいこう	新宿駆け込み餃子【前編】相談のプロが支える 出所者支援居酒屋
2016.01.22	ブログ	けもの道をいこう	新宿駆け込み餃子【後編】「餃子」と「火消し 隊」に込められた想い
2016.01.23	ブログ	けもの道をいこう	「出所したら、住所がなかった」駆け込み餃子： 元受刑者・尾田さんのリアル
2016.01.24	ブログ	けもの道をいこう	「加害者支援が被害者支援につながる」駆け 込み餃子：発案者・玄秀盛
2016.02.01	月刊誌	月刊「MOKU」	・世相を斬る！「守りは最大の攻撃なり」 ・特集：ゼロからの一歩「生き直したい！」 ・友への「償い」、そして「救われ」
2016.02.20	月刊誌	「青春と読書」March2016	鎌田實「曇り、ときどき輝いて生きる」 新宿歌舞伎町の「再チャレンジ請負人」
2016.02.28	ラジオ	文化放送 「日曜はがんばらない」	刑務所出所者支援について 玄秀盛ゲスト出演
2016.02.29	テレビ	テレビ朝日「TVタックル」	刑務所出所者居酒屋「酒肴蔵 京丹後屋」
2016.03.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！ 「気をつけなさい、それはいつか……」
2016.03.19	講演	NPO 法人宮城更生保護社会活動 支援センター	創立記念講演「たった一人のあなたを救う」



↑ 5/10 宮城県栗原市における講演会



↑ 6/27 静岡県静岡市清水における講演会



↑ 7/4 京都府京丹後市シンポジウム



↑ 7/10 自殺のない社会づくり市町村会総会



3. 仙台支部（国分町駆け込み寺）

仙台支部は平成 27 年 7 月 7 日をもって開設 3 周年を迎えました。

今年度、仙台支部では相談、援助業務の他に、震災復興支援として宮城・岩手・福島において「大切な人の SOS に気づくために」と題したセミナーを全 6 回開催しました。また、仮設住宅の集会場を訪問する「出張駆け込み寺」と自治体の活動センターにおける「無料相談」を行ないました。

(1) 2015 年国分町駆け込み寺・復興支援セミナー

震災復興支援活動の一環として、岩手県・宮城県・福島県の被災地やその周辺地域を訪れ、暮らしの中のトラブルを解決・回避するための知識や、より良い人間関係をつくるための「駆け込み寺的アイデア」などをお話しました。対人援助活動をされている方々や実際に困りごとを抱えている方々など、多くの方に参加していただきました。

表 3-1. 復興支援セミナー実施状況

日時（参加人数）	セミナー名	会場	内容
7 月 5 日（日） 14：00～16：00 （15 名）	大切な人の SOS に気づくためのヒント	迫にぎわいセンター 研修室 1 （宮城県登米市）	身近な人々・大切な人々の SOS サインに気づくコミュニケーション術（対人援助編）他
8 月 30 日（日） 13：30～17：00 （15 名）	大切な人の SOS に気づくためのヒント	気仙沼中央公民館 城南分館集会場 （宮城県気仙沼市）	身近な人々・大切な人々の SOS サインに気づくコミュニケーション術（不登校・ひきこもり編）他
11 月 14 日（土） 14：00～16：00 （8 名）	国分町駆け込み寺は、どのように悩みごとや困りごとの解決に取り組んでいるのか？	石巻市 NPO 支援オフィス 会議室 （宮城県石巻市）	身近な人々・大切な人々の SOS サインに気づくコミュニケーション術（不登校・ひきこもり編）他
11 月 15 日（日） 14：00～16：00 （6 名）	国分町駆け込み寺は、どのように悩みごとや困りごとの解決に取り組んでいるのか？	岩手県立福祉の里センター 研修室 B （岩手県大船渡市）	身近な人々・大切な人々の SOS サインに気づくコミュニケーション術、他
11 月 28 日（土） 14：00～16：00 （6 名）	国分町駆け込み寺は、どのように悩みごとや困りごとの解決に取り組んでいるのか？	郡山市男女共同参画センター（さんかくプラザ）研修室 （福島県郡山市）	身近な人々・大切な人々の SOS サインに気づくコミュニケーション術（対人援助編）他
11 月 29 日（日） 14：00～16：00 （5 名）	国分町駆け込み寺は、どのように悩みごとや困りごとの解決に取り組んでいるのか？	福島市市民活動サポートセンター（チェンバおおまち）会議室 （福島県福島市）	身近な人々・大切な人々の SOS サインに気づくコミュニケーション術、他
12 月 20 日（日） 14：00～16：00 （25 名）	国分町駆け込み寺は、結婚や恋愛に関する悩みごとやトラブルをどのように解決しているのか？	相馬市総合福祉センター（はまなす館）第 2 会議室 （福島県相馬市）	身近な人々・大切な人々の SOS サインに気づくコミュニケーション術（結婚・恋愛編）、他



↑7/5 宮城県登米市



気仙沼市地福寺 ↑住職片山秀光氏と



↑12/20 福島県相馬市

なお、本事業は「地福寺出開帳 両国回向院 復幸支縁基金」助成事業として実施しました。

(2) 出張駆け込み寺

1) 出張駆け込み寺 in 仮設住宅 ～仙台支部長 中島のレポート～

国分町駆け込み寺のスタッフや協力者さんが仮設住宅を訪問する「出張駆け込み寺」。東日本大震災の被災地や被災された方々を応援する目的で行なっています。

5月30日(土)14時からの「出張駆け込み寺」は、織笠英二さん(国分町駆け込み寺ボランティア相談員)のプロデュース。仙台市内の仮設住宅を訪れました。

今回は2部構成。

先に後半の話をしますが、平塚真弘先生(薬学博士)をお招きし、仮設住宅の方々を対象に「知っておきたい!クスリと健康に関する基礎知識」という講座を開きました。

夏になると、外出時などに(エアコンを使用していないとき)室内が高温になってしまう仮設住宅。そのような環境ではクスリをどのように保管すればよいのか。仮設住宅ならではの(という表現も変ですが)の質問にも、平塚先生は丁寧に答えてくださいました。最後は参加者ひとりひとりの常用薬を確認しながら、具体的にアドバイスしてくださいました。

さて、前半の内容は「合唱」でした。このコーナーは、ボランティアスタッフのMさんが担当。この話のポイントなのでわざわざ書きますが、Mさんは年齢的にいうと人生の大先輩です。1950年代～1960年代、NHKラジオで『今週の明星』という音楽番組をやっていたそうで、当時の人気番組だったとのこと。幼少期や十代の頃にこの番組を聴いていた方々の多くは、この番組で聞いた曲を覚えています。

この日の「出張駆け込み寺」の参加者は、ご高齢の方々が中心。Mさんが用意してくれた歌詞カードを見ながら、『今週の明星』で放送した曲や当時の歌謡曲を合唱する、ということになりました。

歌詞カードには以下の曲が載っています。

『今週の明星の歌』『朝はどこから』『緑の牧場』『アカシヤの花』『夢に故郷を』『杜の水車』『明るい雨』『母あればこそ』『淋しい時は』『山小舎の灯』『さくら貝の歌』以下、省略。

自分(40代)の知っている曲がひとつもありません。しかし、仮設住宅のみなさんは、普通に歌っているのです。歌詞カードを見ないで歌っている人もいます。

とても素晴らしいひとときでした。「仮設住宅に住まなければならない」という状況下にある方々は、震災によって多くのものを失ってしまったと思います。しかし、子どもの頃にラジオから流れてきた曲の記憶は、そのまま残っている。歌詞カードを見ないで歌えるほど、そのまま保存されている。そのことに心を打たれました。これは「被災地から遠く離れた場所」からやってきた

人間（駆け込み寺スタッフ）のセンチメンタルかつ自己満足的な感想だな、と思いつつ、それはそれとして、繰り返しますが、とても素晴らしいひとときでした。

しかしながら、「出張駆け込み寺」の目的は、スタッフが「とても素晴らしいひとときでした」と感想を述べるのではなく、「とっても素晴らしいひとときでした」と言ってもらえるような活動をする事です。



↑出張駆け込み寺 第一部『今週の明星』合唱



↑第二部「クスリと健康に関する基礎知識」

2) 出張駆け込み寺 「宮城県高砂一丁目公園仮設住宅」解散式

平成 25 年度から「出張駆け込み寺」で訪れていた「高砂一丁目公園仮設住宅」（宮城県仙台市宮城野区）が、震災から 4 年半経過した平成 27 年 9 月 27 日に解散式を行ないました。復興住宅等に引っ越された方は、新たなコミュニティの中で生活していくことになります。不安や孤独を感じている方も少なくありません。社会の新しい話題に目や耳を奪われてしまいがちですが、決して忘れてはいけない被災地の方たちの力になれるよう、今後も活動を続けていきたいと考えています。



↑9/27「高砂一丁目公園仮設住宅」解散式の様子

(3) 国分駆け込み寺出張相談会

平成 27 年 5 月より宮城県栗原市および周辺地域にお住まいの皆様を対象に、栗原市の市民活動支援センターで出張相談会を行なっています。すぐに解決しない問題もあります。しかし悩みごとがすぐに消えなくても、悩む方法を変えて「建設的な悩みごと」にする。それだけでも大きな前進だと考えています。

また、ご相談ではなく「国分町駆け込み寺のことを知りたい」「国分町駆け込み寺でボランティアをしたい」などの目的でお越しになる方もいますし、当日は話だけを聞いて、後日国分町駆け込み寺までご相談にみえる方もいらっしゃいます。

表 3-2. 国分町駆け込み寺出張相談会実施状況

第 1 回	2015 年	5 月 16 日 (土)	13 : 00~20 : 00
第 2 回		6 月 20 日 (土)	13 : 00~18 : 00
第 3 回		7 月 18 日 (土)	13 : 00~20 : 00
第 4 回		8 月 22 日 (土)	13 : 00~20 : 00
第 5 回		9 月 19 日 (土)	13 : 00~20 : 00
第 6 回		10 月 17 日 (土)	13 : 00~20 : 00
第 7 回		12 月 19 日 (土)	13 : 00~20 : 00
第 8 回	2016 年	2 月 20 日 (土)	13 : 00~20 : 00



↑宮城県栗原市「市民活動支援センター」



↑相談会会場の様子 1



↑相談会会場の様子 2

(4) 国分町駆け込み寺セミナー

国分町駆け込み寺では、地域に密着した活動と、新たなボランティアや支援者の獲得を目的として、さまざまな分野でご活躍している方を講師にお招きし、不定期で「国分町駆け込み寺セミナー」を実施しています。なお、参加費の一部は駆け込み寺の活動費として寄付されます。

7月は国分町駆け込み寺の3周年イベントの中でセミナーを開催しました。

表 3-3. 国分町駆け込み寺セミナー実施状況

日時	セミナー名	講師
4月11日(土) 14:00~17:00	玄秀盛セミナー 「なぜ日本駆け込み寺は、マスコミに取材され続けているのか？」	玄秀盛
6月27日(土) 14:00~17:00	ヒプノセラピー体験セミナー ～ターニングポイントを見つめてみよう～	宮本直樹氏 株式会社ガイアセオリー 代表取締役
7月11日(土) 14:00~17:00	<国分町駆け込み寺開設3周年> 東北の人々を支えて。東北の人々に支えられて	玄秀盛 中島一茂 (駆け込み寺仙台支部長)
8月23日(日) 14:00~16:00	絵本セラピー&ワークショップ 大人が絵本に出会う時 ～ここから始まる～	山本潤子氏 絵本セラピスト協会 絵本セラピスト
9月5日(土) 14:00~17:00	ヒプノセラピー体験セミナー ～心の棚卸しをしてみよう～	宮本直樹氏 株式会社ガイアセオリー 代表取締役
12月5日(土) 14:00~17:00	ヒプノセラピー体験セミナー ～来年のアドバイスを心の中から受け取ろう～	宮本直樹氏 株式会社ガイアセオリー 代表取締役
3月26日(土) 14:00~17:00	ヒプノセラピー体験セミナー ～潜在意識の深さと広がりを感じよう～	宮本直樹氏 株式会社ガイアセオリー 代表取締役



↑4/11 玄秀盛セミナー「なぜ日本駆け込み寺は、マスコミに取材され続けているのか？」



↑ヒプノセラピー体験セミナー～ターニングポイントを見つめてみよう～

(5) キャリアセミナー市民講師

NPO 法人ハーベストの要請を受け、支部長の中島が宮城県内の中学校や高等学校に出向き「キャリアセミナー市民講師」を務めています。将来社会に出る若者達に、多面的でリアルな働き方や生き方を伝える講義を行ないました。(今年度は不定期で参加。)

表 3-4. キャリアセミナー市民講師実施状況

日程	学校名	テーマ
6月30日	宮城県東北学院高等学校	困っている人々を救う活動『救活』しませんか？
9月24日	宮城県名取高等学校	困っている人々を救う活動『救活』しませんか？
11月11日	宮城県柴田高等学校	困っている人々を救う活動『救活』しませんか？
12月16日	宮城県水産高等学校	困っている人々を救う活動『救活』しませんか？
2月18日	宮城県柴田農林高等学校	困っている人々を救う活動『救活』しませんか？

セミナーを聴講した生徒さん達からの感想 (一部抜粋)

Aさん

給料も低く、解決するために頑張ってもあまり感謝されない仕事であっても、やりがいを感じ、仕事を続けている講師の方を見習い、自分もそのような信念を持ち、そのような仕事に出会いたい。

Bさん

この講座を通して、お金のためではなく人のために働くことの素晴らしさ、重要性を知ることができた。また、自分も将来どのような仕事に就くことになっても、お金のためではなく人のために尽くすことを忘れずに働いてゆきたいと思った。

Cさん

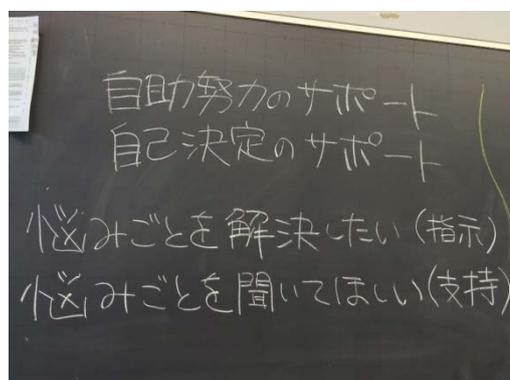
自分の善のために自分を犠牲にしても、人を救うことができることに感激した。

Dさん

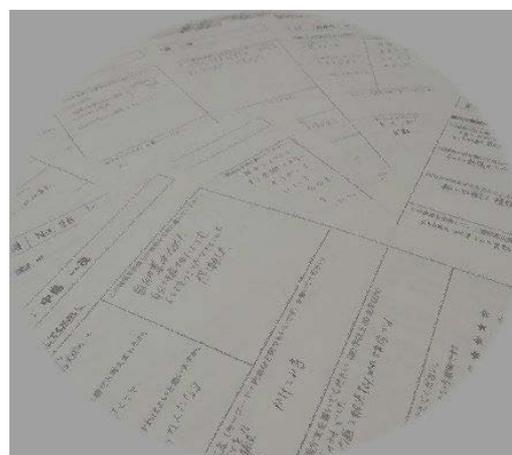
何か「きっかけとなる出来事」から、「自分がやりたいことを見つけることができた」という講師の先生の話がとてもためになりました。

Eさん

他人の話を聞き、「救活(きゅうかつ)」をしていきたいと思った。



↑ 授業内容 (駆け込み寺の業務について)



↑ 生徒さん達からの感想

(6) 宮城県共同募金会 社会課題解決「みやぎチャレンジプロジェクト」

「みやぎチャレンジプロジェクト」は、各団体が取り組む地域の課題を解決するための活動費を共同募金会と一緒に集め、課題解決を図るものです。

国分町駆け込み寺では、仙台の繁華街を中心に「街を見守る、人を見守る」という姿勢でパトロールおよび相談支援を行なうため、本プロジェクトに応募、エントリーされました。

この活動を通じて、自殺、自傷、家出、ホームレス、社会的孤立、貧困問題等を早期に見出し、早期に対応いたします。

募金の期間は2016年3月末日までで、募金額は714,066円でした。これに宮城県共同募金会からの助成金500,000円（募金額に応じる）が加算されます。

社会課題解決「みやぎチャレンジプロジェクト」
募金用紙

ご支援ください！自殺・自傷・家出・ホームレス・社会的孤立・貧困課題などの
早期発見・早期対応のための街頭パトロール！

公益社団法人日本駆け込み寺とは
2002年に東京都豊島区に開設され、
現代社会の様々な悩み事やトラブルを解
決している「駆け込み寺」の組織です。
2012年には仙台支部（国分町駆け込
み寺）を開設し、東北の人々に対する相
談支援、東日本大震災の復興支援活動等
にも取り組んでいます。

■本プロジェクトの目的
毎月4回、仙台の繁華街を中心に「街を
見守る、人を見守る」という姿勢でパト
ロールおよび相談支援を行なう。この活
動を通じて、自殺、自傷、家出、ホーム
レス、社会的孤立、貧困課題等を早期に
発見し、早期に対応する。

公益社団法人 日本駆け込み寺
〒980-0002
仙台市青葉区国分町1-1-1
TEL: 022-252-3001
FAX: 022-252-3003

活動のための募金にご協力をお願いします！
「みやぎチャレンジプロジェクト」の活動費を支援する募金です。

日本駆け込み寺

社会課題解決「みやぎチャレンジプロジェクト」へのご協力をお願い

赤い羽根共同募金は、県民の温かい善意とたすけあいの心に支えられ、県内における民間福祉活動の発展、向上に相当の役割を果たして参りました。しかし、昨今の少子高齢化や格差社会の急速な進展により、自殺・虐待・いじめ・路上生活者・ニート・災害・子育てなど多様な生活課題を抱えた、市民の生活不安は拡大しつづいています。

宮城県共同募金会では、喫緊に解決しなければならない社会課題解決のための支援活動を既に県内において行っている下記の15団体の参加のもと、今年度より「みやぎチャレンジプロジェクト」を実施します。

本プロジェクトの参加団体は、社会課題を解決する必要性を広く県民にアピールしながら、その活動資金を調達するために、赤い羽根共同募金と一緒に寄付の呼び掛けを行い、共同募金会を通じて、当該団体の活動資金として助成されます。

県民の皆様には、本プロジェクトの趣旨をご理解いただき、温かいご支援をいただければ幸いです。

社会福祉法人 宮城県共同募金会
社会課題解決プロジェクト実行委員会

【平成27年度 社会課題解決「みやぎチャレンジプロジェクト」参加団体一覧】

1. NPO法人 朝市センター保育園
2. NPO法人 アスイク
3. 一般社団法人 キッズメディアステーション
4. 子どものための石巻市民会議
5. NPO法人 Synapse40
6. NPO法人 障り児と共に歩む会
7. NPO法人 せんたい社の子ども劇場
8. とつておきの音楽祭実行委員会SENDAI
9. NPO法人 にしいるクレヨン
10. 公益社団法人 日本駆け込み寺 仙台支部
11. ボランティア山の手
12. 一般社団法人 マザーフイング
13. NPO法人 みやぎ子ども養育支援の会
14. 山元未来への種まき会議
15. NPO法人 わたがいの会

※本プロジェクトの募金に関して入手した個人情報、寄付を指定された参加団体にお知らせしますが、それ以外には開示しません。
※共同募金には、税制上の優遇措置があります。寄付金に係る領収書は大切に保管し、確定申告の際にご提出ください。

郵便局で振込をお願いします。

99 仙台 払込取扱票

02260 1 16390

社会福祉法人 宮城県共同募金会

公益社団法人 日本駆け込み寺 仙台支部
新設費 (要・不要) ※どちらかに「を」付けて下さい。

振替払込請求書兼受領証

02260 01 16390

社会福祉法人 宮城県共同募金会

公益社団法人 日本駆け込み寺 仙台支部
新設費 (要・不要) ※どちらかに「を」付けて下さい。

この振込票は、大切に保管してください。

ご協力ありがとうございます。

この赤い羽根「共同募金」は社会課題解決する活動を支援するために活用させていただきます。

ご質問
①この振込は、振込で処理しますので、金額を記入する際は、枠内に必ず数字を記入してください。また、本票を汚したり、裏写り防止のために書きません。
②この振込票は、ATMでは振込できません。
③この振込票は、ゆうちょ銀行又は郵便局のゆうちょ窓口にお届けになる場合は、引換と引き換えを必ずお受取りください。
④この振込による、振込料金は、ご振込金額の約1%となります。
⑤ご振込金額からご振込いただいたお金の差額に引き落とされた場合、引き落とされた金額はご振込金額から引かれます。
⑥この振込票は、振込の請求書となるため、必ずご振込金額に照らし合わせてください。
社会福祉法人 宮城県共同募金会
仙台市青葉区国分町1-1-1
TEL: 022-252-3001
FAX: 022-252-3003

この振込票は、何も記載しないでください。

↑ 「みやぎチャレンジプロジェクト」募金用紙（表面）

↑ 「みやぎチャレンジプロジェクト」募金用紙（裏面）

4. 兵庫サポートセンター

兵庫サポートセンター（旧：兵庫東播地区連絡所）は、開設3周年を迎えました。運営はこれまでと同様フランチャイズ形態であり、本部と経理上のやりとりはありません。

兵庫サポートセンターは、スカイプによる三者面談形式の相談や、毎週水曜日の事例報告会への参加等を行なっています。また、今年度7月よりおおむね月1回のペースで夜回り活動を行なっています。これは、三木市及び近隣繁華街を歩くことにより子どもを取り巻く環境を大人が知り、日本駆け込み寺とのリンクにより子どもに起こりうる問題を未然に防ぐことを目的としています。

(1) 兵庫サポートセンター開設3周年セミナー

平成27年6月21日（土）に、「兵庫サポートセンター開設3周年」及び「NPO法人自立生活支援センター歩（兵庫サポートセンターと併設）開設2周年」を記念して、設立当初からご支援いただいている方々にお集まりいただき、「玄秀盛セミナー」を開催し、今までの活動とこれからの展開についての報告をしました。



↑兵庫サポートセンター3周年セミナー



↑兵庫サポートセンター支援者のみなさまと

(2) 人権フォーラム「平成27年度人権フォーラム」にて講話

10月20日（火）「平成27年人権フォーラムーわたしのひとことー」（於：三木市立総合隣保会）において、兵庫サポートセンターの天満美穂が「子どもたちが幸せに生きるために」という演目で講話しました。

(3) 特定非営利活動法人ひまわりの夢企画「中年メッセージ大会」にて講話

11月21日（土）「中年メッセージ大会」（於：神戸市勤労会館）において、天満美穂が「今、命あることに感謝して～絆を生きる～」を発表しました。

(4) 夜回りパトロール

子供を取り巻く環境を知りその改善を図る一助とするため、毎月第4土曜日の19時30分から、コンビニエンスストアや量販店、書籍店、ファミリーレストラン等をパトロールしています。夜間に出歩く子どもに声掛けも行なっています。



↑ 兵庫サポートセンター夜間パトロール ↑ →

5. 無料法律相談

毎月1回（第1土曜日、または第1日曜日の午後）無料法律相談を実施しています。弁護士事務所や法テラス等に相談することに抵抗のある方にも気軽に利用していただくことができます。（13時より16時まで 1時間毎4組まで受付）

法律相談に当たってくださっているのは、青葉総合法律事務所の山本雄一朗弁護士。山本氏は大学生時代に日本駆け込み寺のボランティアとなり、現在は弁護士として活躍しています。

<<山本雄一朗弁護士プロフィール>>

青葉総合法律事務所所属。2009年弁護士登録。中央大学法科大学院卒。

「第二東京弁護士会子どもの権利に関する委員会」所属。

2003年大学在学中、法学教育のみでは社会における様々な問題を解決することはできないと考え、

公益社団法人日本駆け込み寺の前身であるNPO法人新宿歌舞伎町駆け込み寺で、

玄秀盛代表に師事しながら様々な事例を学ぶ経験を積む。

その経験を生かして、現在は家族関係、子供関係等の問題を中心に扱う弁護士として活躍中。

※玄秀盛の「玄氣塾」出身※

表 5-1. 駆け込み寺無料法律相談における相談件数

実施日	相談件数
2015年4月4日(土)	4件
5月3日(日)	4件
6月6日(土)	4件
7月12日(日)	4件
8月8日(土)	3件
9月5日(土)	3件
10月4日(日)	3件
11月7日(土)	2件
12月5日(土)	3件
2016年1月9日(土)	4件
2月7日(日)	0件
3月6日(日)	0件

6. 連絡所開設

現在の連絡所（準備中も含む）及び連絡員は以下のとおりです。

連絡所名	連絡員名	所在地	備考
兵庫サポートセンター	天満美穂	兵庫県三木市	NPO 法人自立生活支援センター歩
小平（TOKO）連絡所	加藤待子	東京都小平市他	株式会社 TOKO 店舗 10 箇所
八王子連絡所	小俣実	東京都八王子市	有限会社シンセイオート
仙台一番町連絡所	佐藤信子	宮城県仙台市	アートカフェ after-studio
歌舞伎町連絡所	RIKIYA	東京都新宿区	新宿スポーツジム
安曇野連絡所	嶋田敦子	長野県安曇野市	グレイスホテル吉野
笠間連絡所	馬場万作	茨城県笠間市	むぎとろ量深
新潟連絡所	小池孝男	新潟県新潟市	小池ろうそく店
沼津連絡所	伏見修 齋藤利之	静岡県沼津市	富士ドリームビレッジ
奈良連絡所	田中酔一	奈良県奈良市	NPO 法人弁天塾
横浜連絡所	西村聡	神奈川県横浜市	
大阪連絡所	若生貴大	大阪府大阪市	株式会社ゴーシュ研究所内
郡山連絡所	三浦政志	福島県郡山市	
渋谷連絡所	木須陽子	東京都渋谷区	シャンドゥールール
日本橋連絡所	松田悟志	東京都中央区	居酒屋権太
-	高橋一輝	東京都国分寺市	連絡員のみ
-	橋本えり	福岡県福岡市	連絡員のみ
-	中野正雄	東京都新宿区	連絡員のみ
-	谷山ルミ子	東京都世田谷区	連絡員のみ

7. 募金箱の設置

募金箱設置場所の新規開拓に力を入れています。募金箱とともにパンフレットも設置することにより、駆け込み寺の認知度向上効果も期待できます。2016年3月31日現在の募金箱設置数は、本部が148箇所、仙台支部が30箇所、計178箇所です。

8. ボランティア活動

ホームページ、パンフレット等で会員やボランティアを募集しています。日本駆け込み寺の活動内容に共感し、自分の能力や経験を社会に活かしたいと思うボランティアや、支援したいという会員を募り、活動強化の基盤としています。

(1) 駆け込み寺パトロール隊

ボランティアが中心の「日本駆け込み寺パトロール隊」を結成し、思い悩んだ末の自

殺や犯罪の未然防止、相談相手を求めている者の発見、駆け込み寺の広報活動等を目的として、毎週土曜日の 20 時より、歌舞伎町と新宿駅周辺のパトロールを行なっています。これまで 237 回実施。参加者はのべ 1,183 名です。なお、ボランティアにはボランティア保険への加入を義務付けています。



(2) 駆け込み寺クリーンアップ隊

毎週水曜日の 14 時 45 分より、ボランティアが中心となって日本駆け込み寺周辺の清掃活動を行なっています。地域貢献活動により駆け込み寺の認知度向上を目指します。これまでに 164 回実施。参加者はのべ 487 名です。



9. 刑務所出所者等社会復帰支援

日本駆け込み寺近隣のマンションの一戸（受け入れ人員最大6名）を「自立準備ホーム」として東京保護観察所に登録しています。東京保護観察所から紹介された方や相談にみえた方（出所後6ヶ月以内）を受け入れ、就労支援や自立支援を行なっています。

また、更生緊急保護期間が終了しても、自立の目途が立たない方（高齢・精神疾患等）に対しては、行政機関との橋渡し等、継続して支援を行なっています。

刑務所内から相談のお手紙をくださる方についても、東京保護観察所と連携し、可能な限り駆け込み寺で支援を行なえるよう体制を整えています。

その他、矯正機関や弁護士の依頼により、出所者支援居酒屋への就労支援も行なっています。2015年12月には川越少年刑務所からの依頼により、20代の男性が「新宿駆け込み餃子」に就職しました。

また、弁護士からの依頼で控訴審を控えている40代男性を「酒肴蔵 京丹後屋」で雇用し、裁判用に上申書等を提出しています。

自立準備ホームにおける更生緊急保護状況は以下の通りです。

対象者	保護期間	支援状況
男性（51歳）	H28.1.19～H28.3.30	【自立】前歴4回。ポスティング会社で就労。その後、知人を通じて仙台市内に就職が決まったとのこと。
男性（45歳）	H28.1.18～	起訴猶予1回。ポスティング会社で就労。並行して就職活動を促すが、就労意欲は低い。
男性（33歳）	H28.1.14～H28.1.14	東京保護観察所から委託を受けたが来所せず。
男性（49歳）	H28.1.8～H28.3.28	前歴12回。うち迷惑防止条例違反（痴漢）が10回。治療を勧めるが拒否。就労支援及び自立支援を進めるも、3月28日電車内にて迷惑防止条例違反により再び逮捕。
男性（41歳）	H28.1.5～H28.4.5	前歴2回。赤羽の派遣会社に就労。4月5日突然実家の父親の元に帰ると言い退出。しかし、4月11日に東京保護観察所より連絡があり、再度駆け込み寺の自立準備ホームへの入居を希望しているとのこと。就労や実家の件はすべて嘘であることがわかる。駆け込み寺で再度引き受ける場合は、金銭も含め自立まで厳重に管理監督する旨を伝えると、本人より入居辞退の申し出があった。
男性（67歳）	H28.12.25～	執行猶予1回。調理師免許を生かし「酒肴蔵 京丹後屋」のランチを担当。
男性（53歳）	H27.12.22～H27.12.23	東京保護観察所の委託で一泊のみ。
男性（31歳）	H27.12.11～H28.4.11	【自立】起訴猶予1回。倉庫の会社に就職。会社近くの川崎市にアパートを借りて自立。
男性（47歳）	H27.11.29～H27.11.29	前歴5回。移転届の提出を拒み、入居せず。
男性（45歳）	H27.10.26～H28.1.7	前歴4回。足を負傷しており歩行が困難。加療期間を経て退去。
男性（28歳）	H27.10.05～H27.11.30	【自立】前歴1回。暴力団離脱。「新宿駆け込み餃子」にて就労中。駆け込み寺近くにアパートを借りて自立。
男性（31歳）	H27.09.20～H28.1.8	【自立】前歴1回、執行猶予1回（取消）。「新宿駆け込み餃子」にて就労。ピザ屋とのダブルワーク。自立し退去。

対象者	保護期間	支援状況
男性 (23 歳)	H27. 09. 18～H27. 11. 30	【自立】 起訴猶予 1 回。「新宿駆け込み餃子」にて就労。その後タクシー会社に就職。会社の寮に入居。
男性 (27 歳)	H27. 07. 30～H27. 09. 02	【自立】 執行猶予 2 回。弁護士からの依頼で保護。法務省の緊急保護には当たらず。裁判の情状証人や住民票移動等の支援。「新宿駆け込み餃子」にて就労後、退去。
男性 (21 歳)	H27. 08. 06～H27. 09. 26	前歴 2 回。住民票移動等の支援。複数のコンビニエンスストアにてアルバイトをするが続かず。実家に戻る。
男性 (28 歳)	H27. 07. 24～H27. 07. 30	前歴 1 回。住まいの環境が整うまでの短期緊急保護。就労先 (飲食業) の寮に入居。
男性 (44 歳)	H27. 07. 17～H27. 07. 29	前歴 3 回。住まいの環境が整うまでの短期緊急保護。知人を頼って熊本に帰郷。
男性 (30 歳)	H27. 05. 01～H27. 09. 29	【自立】 前歴 1 回。住民票移動、債務整理等の手続き支援。駆け込み寺近くにアパートを借り「新宿駆け込み餃子」に就労。
男性 (32 歳)	H27. 02. 02 ～ H27. 03. 31	【自立】 前歴 2 回。就労先 (スーパー) 近くのアパートに入居のため退去。
男性 (42 歳)	H26. 11. 08 ～ H27. 03. 20	【自立】 起訴猶予。就労先 (建設業) の寮に入居のため退去。
男性 (37 歳)	H27. 01. 28 ～ H27. 03. 16	【自立】 前歴 2 回。精神疾患 (統合失調症) のためフルタイムの就労は困難。自立支援医療制度・デイケア・生活保護・自己破産等の手続き支援。現在は施設を退去し、アパートに入居。その後、ポスティング会社でアルバイトを始める。
男性 (72 歳)	H26. 11. 19 ～ H27. 01. 19	前歴 12 回。右腕欠損および高齢のため就労困難。行政につなぎ生活保護手続き。緊急保護終了後、再び薬物使用があり逮捕。裁判の情状証人や面会、手紙のやり取りを行っている。

出所者たちにより広い社会への門戸を提供するとともに、精神的にも経済的にも自立した生活を獲得させるため、そして何より新たな被害者を生まないために、出所者支援の活動に力を注いでまいります。

10. 駆け込み寺事例マンガ

平成 27 年度は収益事業の足掛かりとして、日本駆け込み寺の相談事例をもとにマンガを作成しました。原案は日本駆け込み寺、漫画は桐木憲一先生にお願いしています。

タイトルは「RESTART リスタート～桜庭千尋の駆け込み寺日記～」で、「File01 (DV 編)」および「File02 (自殺・自傷編)」をそれぞれ小冊子にしました。

作成した小冊子はセミナーや講演会で販売するとともに、大学のゼミ、保険外交員の研修等で販売しています。併せて、月刊誌への掲載を目指し出版社に企画を持ち込む予定です。駆け込み寺の新たな収益の柱となるよう事業を展開してまいります。

以 上